



中期経営計画 2025－2027

2025年5月8日

札幌証券取引所コード：9027



目次

1. ロジネットジャパン 理念・指針	p. 2
2. 事業目標	p. 3
3. 中期経営計画 2025－2027	p. 4
3-1. 事業の成長戦略	p. 5
3-2. コーポレート戦略	p.10
3-3. 企業価値向上に向けた取り組み ...	p.11
3-4. サステナビリティ経営戦略	p.14



1. ロジネットジャパン 理念・指針



企業理念



私たちは、未来への
架け橋となる物流の
価値を創造し続けます。

- ・ 信頼 : 物流改革を通じて、皆さまの信頼に応えます。
- ・ やりがい : 従業員がやりがいをもてる企業であり続けます。
- ・ 成長 : 時代の激しい変化を見据えて、柔軟かつ発展的に行動します。
- ・ 貢献 : 持続可能な物流を通じて、より良い社会づくりに貢献します。

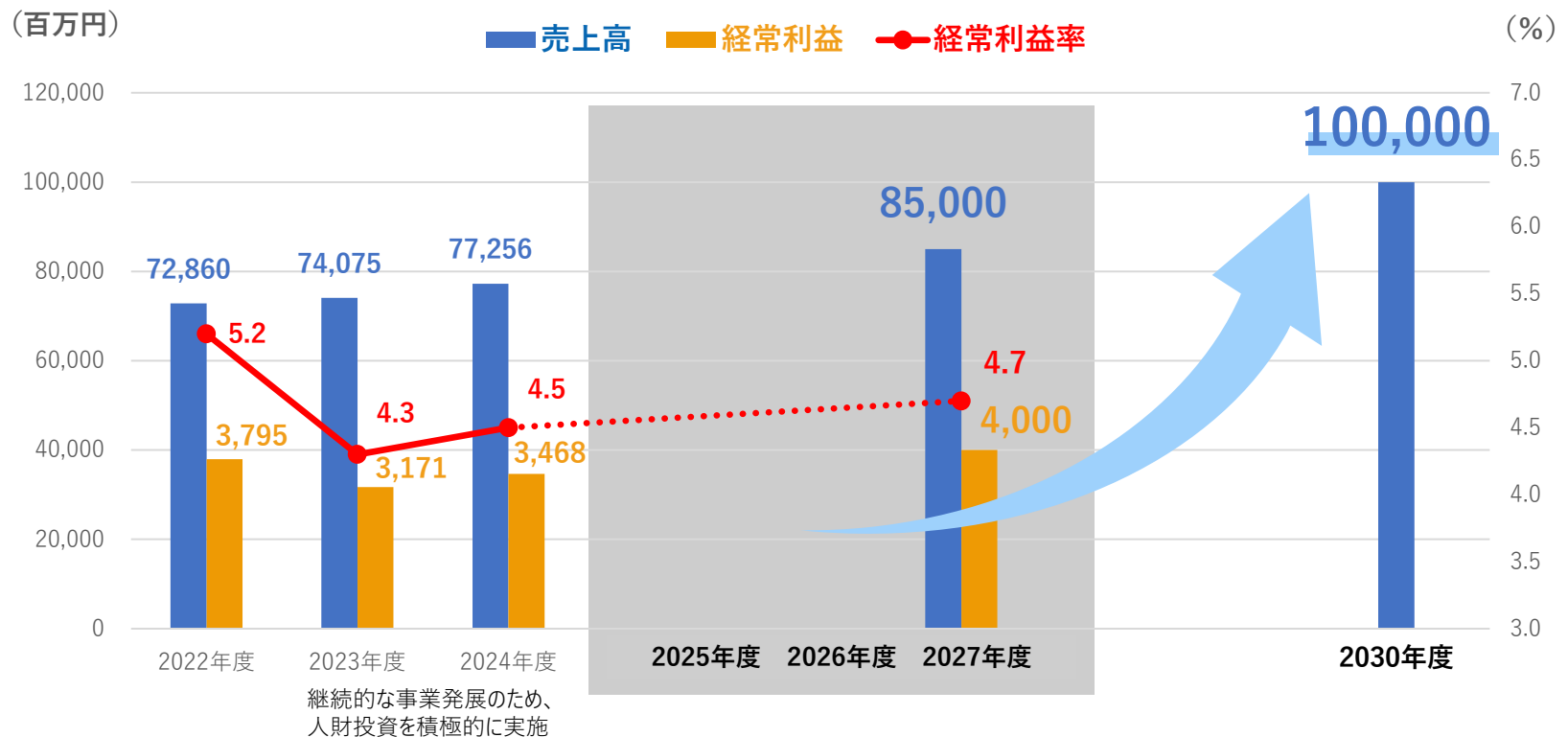
行動指針

私たちは
Slim & Strong & Speed
(しなやかで、強靱、スピーディーに)
を行動のスローガンとし、
一人ひとりの行動の
基本原則を定めています。

- ・ 安全 : 事故根絶のために、あらゆる施策に取り組みます。
- ・ 改善改革 : 創意工夫とデジタル技術で、改善改革を追求します。
- ・ 顧客満足 : 常にお客様のニーズを考え、高品質なサービスを提供します。
- ・ コンプライアンス : 法令、ルールを守り、責任をもって誠実に行動します。
- ・ コミュニケーション : 対話を重ねることで、互いの信頼関係を高めます。

2. 事業目標

- ・ 強力な存在感を持つ総合物流企業グループへ成長を果たす
- ・ 2030年度までに連結売上高1,000億円を実現する



3. 中期経営計画 2025－2027



業績目標

- ・ 売上高 : 850 億円
- ・ 経常利益 : 40 億円
- ・ 経常利益率 : 4.7 %

経営指標 目標

- ・ 配当性向 : 35.0 %以上
- ・ 総還元性向 : 45.0 %以上
- ・ ROE : 11.0 %以上
- ・ ROIC : 7.0 %以上
- ・ PBR : 1.0 倍以上
- ・ PER : 10.0 倍以上
- ・ DOE : 4.0 %以上

3-1. 事業の成長戦略



事業目標の達成

2030年度までに連結売上高1,000億円を実現

外部環境

- ・ドライバーの労働時間規制
- ・物流法の改正
- ・環境意識の高まり

営業方針

4つの施策を柱に、営業方針を展開します。

LNJEX

独自商品

国際物流事業

EC物流事業

人事方針

- ・事業拡大に伴う人財確保
- ・働きやすい職場づくり

投資方針

- ・事業拡大に伴う投資
(車両・不動産・IT)

3-1. 事業の成長戦略



営業方針2025－2027

LNJグループは、以下の4つの事業セグメントを成長させることで、業績目標の達成を目指します。

LNJEX

LNJグループのネットワークと多様な輸送モードで全国エリアで輸送サービスを展開

独自商品の拡販

環境問題・物流業界の課題等を解決するサービスを展開

国際物流事業

新しい事業分野への挑戦

**EC物流事業
の拡充**

EC物流事業で培ったノウハウを活かし、今後も需要拡大が見込まれる輸送ニーズへの対応力を拡充



札幌通運株式会社

ロジネットジャパン西日本

ロジネットジャパン東日本

ロジネットジャパン九州

3-1. 事業の成長戦略



LNJEX

全国ネットワークと多様な輸送モードを活用し、
お客様に最適な輸送メニューを提供する
ロジネットジャパングループの輸送サービスです。

EXpandable

全国のネットワークと
幅広い輸送モード

FLEXible

お客様のニーズに
柔軟に対応

EXpress

迅速な
輸送サービス

- ・これまで拡大してきた事業エリアと輸送力を活かし、全国エリア、特に本州エリアでの輸送サービスの展開を強化
- ・長距離輸送における労働時間規制や、改正物流法への対応策としてモダルシフト・スイッチ運行を提案
- ・各事業会社エリアの配送網・車両を活用した、中・長距離輸送業務を拡大

〈輸送商品例〉

長距離幹線輸送セレクション「R&R」



「無人化・大型化」をキーワードに、トレーラー輸送とJRコンテナ輸送を複合的に組み合わせた輸送を提案

3-1. 事業の成長戦略

独自商品の拡販



総合物流企業としての輸送力を
活かした全国エリアでの引越事業です。

単身引越者向け商品 さくらボックス

運送用ボックスユニット
特許取得済み
特許 第7384659号



- ・大切な家財をしっかり保護
- ・ユニット単位だから保管に最適
- ・ボックス単位の分かりやすい料金体系
- ・運び出し・到着日時の指定が可能



1パレット単位で発注された荷物を
最終納品先にダイレクト (Direct) に
輸送 (Delivery) する
規格定型輸送サービス商品です。

- ・DDロジが実現する
「コスト削減・作業削減・CO2削減」
をアピールし、輸送体制の見直しを
含めた提案を実施
- ・労働時間規制、環境問題への対策
および改正物流法による
パレタイズ化推進策としてDDロジを提案

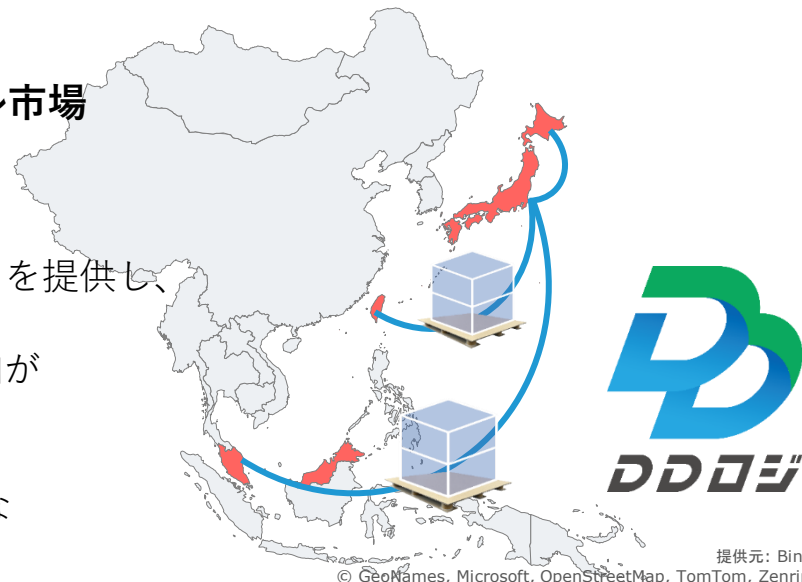
特許出願中

3-1. 事業の成長戦略

国際物流事業

国内輸送で培った実績をもとに、グローバル市場にも対応した物流サービスを提供するため、国際物流事業に挑戦します。

- ・国内外のお客様に対してより広範なサービスを提供し、競争力を高めるための体制整備
- ・農産物輸送の実績やノウハウを活かし、増加が見込まれる農産物の海外輸出のニーズに対応
- ・国際物流事業においても、当社の輸送商品  など、環境に配慮した持続可能な物流を実現するための取り組みを推進



EC物流事業の拡充

EC物流事業で培ったノウハウを活かし、今後も需要拡大が見込まれる輸送ニーズへの対応力を拡充します。

- ・EC物流のニーズに応えるための基盤強化
- ・EC市場の成長・変化に対応した柔軟な物流事業の提供



3-2. コーポレート戦略



投資計画



人財投資



優秀な人財の 確保・定着

- ・エリア職を含めた新卒採用強化による次世代リーダーの創出
- ・新たな事業領域・営業強化に対応するキャリア採用の拡大
- ・事業拡大に伴うドライバー採用の推進、現場力強化のための採用
- ・エンゲージメント向上への取組



経営戦略に即した 人財育成

- ・リーダー育成のための階層別研修の充実
- ・資格取得推進等、経営変化に対応できる自律性の高い人財育成
- ・事務改善等、業務改善提案制度の策定、人事評価への反映



IT投資

(20億円規模)

- ・ITインフラ増強
- ・DX投資
- ・事務業務のデジタル化



不動産投資

(90億円規模)

- ・新規事業投資
- ・既存施設更新



車両投資

(50億円規模)

- ・売上拡大計画
- ・既存車両代替
- ・新規事業準備

3-3. 企業価値向上に向けた取り組み



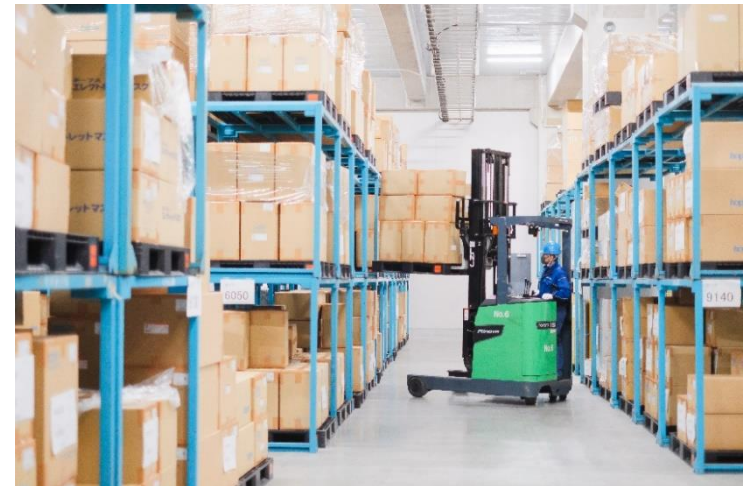
資本政策

- ・ 自己株式の継続取得
- ・ 配当性向：35.0%目標
- ・ 総還元性向：45.0%目標
- ・ 政策保有株・低収益資産の売却



その他事業計画

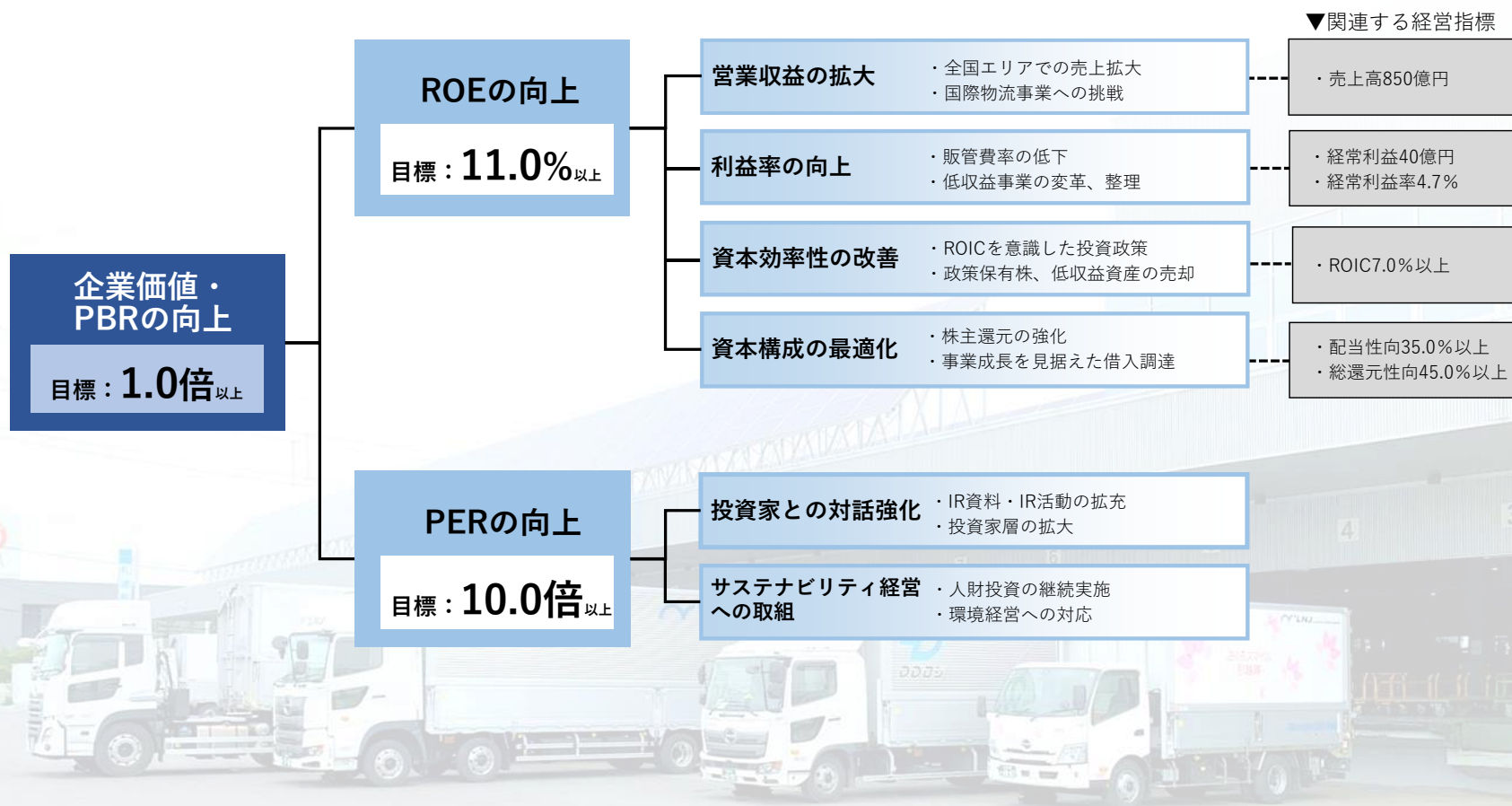
- ・ 更なる事務効率化の追求
- ・ 地域特性を見据えたネットワーク再構築
- ・ グループ業容拡大に向け、M&Aも視野に入れた検討
- ・ 自社輸送能力の増強
- ・ 農業事業の深化
- ・ サステナビリティ経営の推進



3-3. 企業価値向上に向けた取り組み



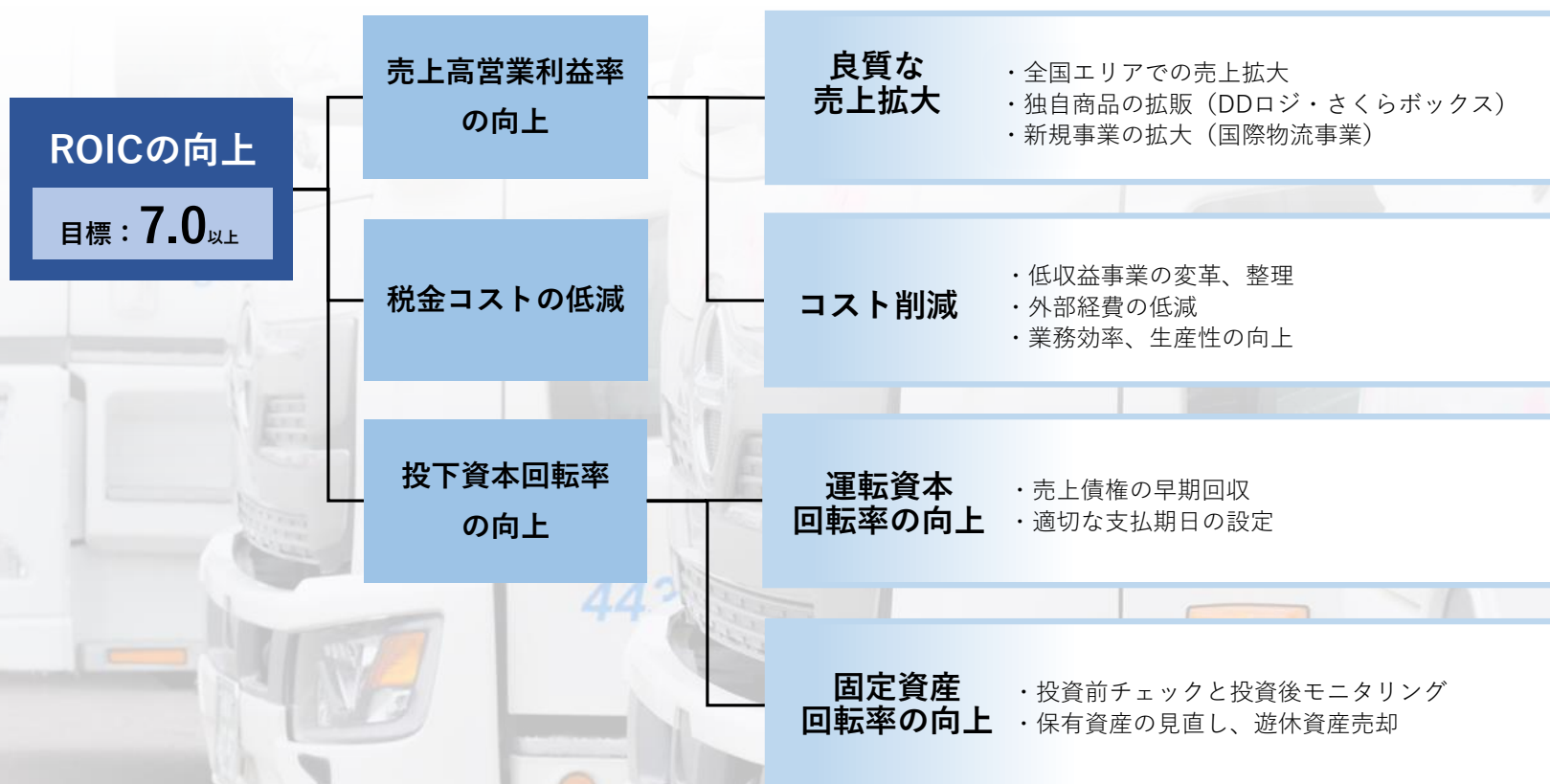
PBRの向上



3-3. 企業価値向上に向けた取り組み



ROICの向上



3-4. サステナビリティ経営戦略

持続可能な社会の実現・企業価値の向上

安全

- ・ コンプライアンスの徹底
- ・ 「安全・輸送品質確保方針」の策定
- ・ 運行管理、品質管理委員会を通じたP D C Aサイクルによる改善



環境

- ・ 「D D ロジ」をはじめとした環境に配慮した輸送商品の提供
- ・ 次世代自動車の導入促進、燃費改善への取組強化
- ・ I C T活用によるペーパーレス化の推進



人財

- ・ 人財確保・定着に向けた採用・育成プログラムの実施
- ・ 人財データベースを活用した人事評価制度の確立と、適正配置の実施
- ・ 女性管理職の積極的な登用
- ・ 奨学金返済制度、出産・育児・介護休暇制度など、人事制度の拡充





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却等を勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その意見や予測等の内容を確認したり、保護するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。
本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

万一、この情報に基づいて、被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。